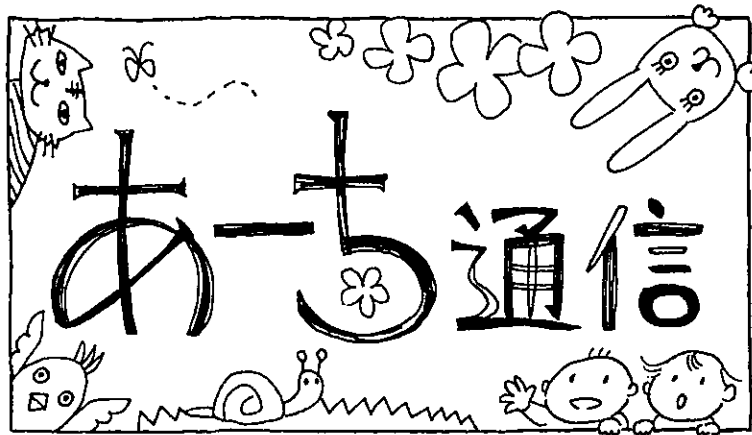




2014年 9月号 vol.108

神戸大学大学院サテライト施設
「のびやかスペース あーち」
〒657-0057 神戸市灘区神ノ木通 3-6-18
TEL & FAX 078-805-6090 Email arch@h.kobe-u.ac.jp
http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html
開館: 火～土曜日 10:30～16:30 ※金曜日は 18:00 まで

神戸大学大学院人間発達環境学研究所
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971

のびやかスペースあーち 設立9周年を迎えて

担当教員からのメッセージ

2005年9月5日に開所しました「のびやかスペースあーち」が、この9月で満9周年を迎えることになりました。できる限りみなさんのニーズに応え、日々の生活の一部として「あーち」を利用していただけるよう、10年目以降も工夫してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。(伊藤)

たくさんの方たちに支えられて、「あーち」は個性的な発展をしてきました。でも、まだまだ「あーち」の本当のおもしろさを十分に共有しきれていない部分もあるように思います。10周年という区切りに向けて、みなさまと一緒にさらに「あーち」を世間にアピールできたらと思います。(津田)

あーち博物館「トロッコ」

あっと驚く空間アートが今年もやってきます。

トロッコに乗って夢の世界へ。

みなさんの空間です。お気軽にどうぞ。

日時: 9月27日(土)・30日(火)～10月2日(木)

10:30～16:30 ※最終日は15:00まで

場所: こらぼ・あーち



「家族で話そう! 子育て」(セミナリオ・ティ・ファミリオ)

子育てにかかわるのはママだけではありません。普段からお子さんにかかわっている方々が皆で一緒に育児のあり方を語り合い・合意することで、子育てはもっと楽しく充実したものになるはず…。そんな思いを込めてこのセミナーを企画しました。主に1歳から3歳までくらいまでのお子さんとご家族が本プログラムの対象です。(申込制)

<日程とテーマ>

10月11日(土)「幼児のしつけ」

11月8日(土)「家庭での食育」

12月13日(土)「家族の関係」

お問い合わせ・お申込は「あーち」受付までお気軽にどうぞ。



えんじえる君 by Bon

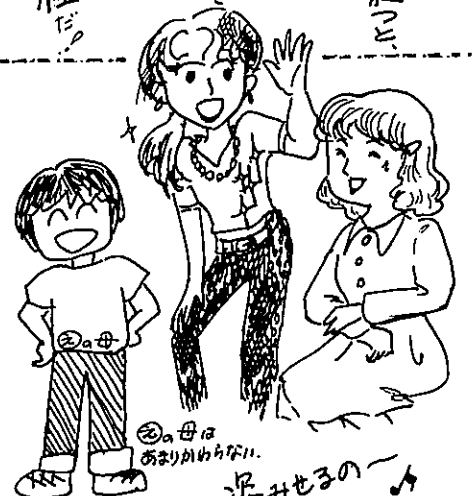
ありのままの私
ママ

GIRL Tシャツ
髪ふり乱し...



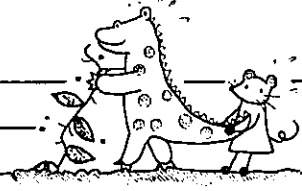
子どもの姿を常に視界に入れ
決して大声で笑わず
いつも心強い顔をして
ケレバツが思ひに微笑む母...

しかし
何年経つと
母たちも
ある時
気がつき
変化して
いくので
ある...
私...
女性...
だ...

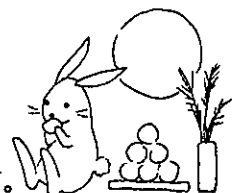


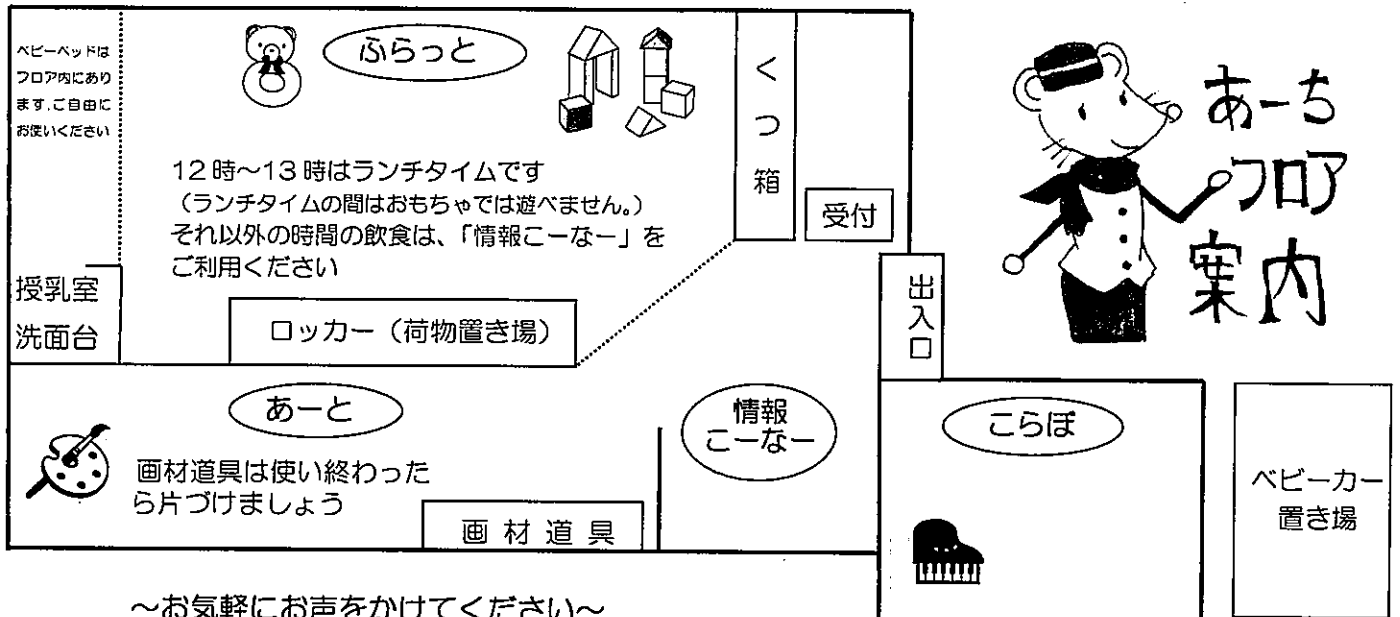
ありのままのママ
ありのままの自分になるの

9 月 予 定 表

		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	月	休 館		
2	火	心がおちつくやさしい気功 10時30分～12時	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
3	水			
4	木			お口と歯の相談タイム 1時30分～ ベビーマッサージ（はいはい）11時～
5	金	居場所づくり 3時～6時	めだか親子クラブ 4時～	
6	土	おはなしの国 1時30分～2時		
7	日	休 館		
8	月	休 館		
9	火	ピーナッツ(予約制) 10時30分～12時		おひさまひろばあーち（午前中）
10	水	ほのぼの音ランド 1時20分～		ベビーマッサージ（ねんね）11時～
11	木		筆をもとう 1時～2時30分	
12	金	親子わらべ歌あそび 11時20分～ 居場所づくり 3時～6時		
13	土	0歳児のババママセミナー＆中・高校生の赤ちゃんふれあい体験（予約制）		人形劇 1時30分～2時30分
14	日	休 館		
15	月	休 館		
16	火	ピーナッツ(予約制) 10時30分～12時 あーち通信編集会議 1時30分～ あーち連絡協議会 3時～	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
17	水	ババママほっと(予約制) 10時30分～12時		
18	木			
19	金	居場所づくり 3時～6時	アートセラピー 3時30分～5時	
20	土	ぼっとらっく（予約制）		紙芝居 11時～
21	日	休 館		
22	月	休 館		
23	火	休 館		
24	水	博物館（準備）終日		おしゃべりほっとタイム 11時～
25	木	博物館（準備）終日	筆をもとう 1時～2時30分	
26	金	博物館（準備）終日	居場所づくり 3時～6時/ らくがきおばさんがやってきた3時30分～	
27	土	博物館（展示）		
28	日	休 館		
29	月	休 館		
30	火	博物館（展示）		おひさまひろばあーち（午前中）

- ・プログラム参加の年齢制限はありません。内容などの詳細は受付までお問合せください。
- ・「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分（金曜日は17時30分）より整理整頓の時間とさせていただきます。





～お気軽にお声をかけてください～

<ふらっと相談員>

- 火曜 午前 保育士
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)
- 水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)
- 木曜 午前 灘区地域活動支援コーディネーター
助産師 (月2回)
- 土曜 全日 発達相談員 (11:00～16:00)
午前 助産師 (第2土)
- 不定期 歯科医師 臨床発達心理士
- ※詳細は受付へお問い合わせください。

あーちのルール

- ☆オムツやゴミはお持ち帰りください
- ☆託児はできません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です



『おやすみ、
はたらく
くるまたち』

朝から夕焼けまで ビルを建てたり 道をつくったり
ちからもちの はたらく車たち。

今日の仕事も ろろろ おしまい。

さいごまで ていねいに 仕事をしたら

「しーっ……」
おやすみ、 おやすみ、

文・シェリー・ダズキー・リンカー

絵・トム・リテンハッド

訳・福本友美子

ひさかたチャイルド 2012年9月

おだやかな色。どこかで見たような車の顔!?

楽しそうにしている こどもの笑顔で 大人もうれしく
なっちゃうかも。

浜家

ごろんごろんで見上げれば

第十四話 化けの皮がはがれる時こそ

ゆきはな

夏の暑い日、涼みがてら児童館で娘と遊んでいると近くにいたママ同士の会話が耳に入ってきました。

「聞いて！とめっちがさあ～・・・」「えー、大変やん！」

最初“とめっち”が何なのかわからなかったのですが、だんだんお姑さんの話をしているのだと気がつきました。冷蔵庫の中身を勝手に捨てられた、電話を盗聴されていた(!)など、「あらまあ」とぼろっと言ってしまうようなエピソードがテンポよく頭上を飛び交います。近所の幼稚園の園庭で遊んでいたときも、耳に入ってくるのは“とめっち”の困った話。

どうやら、とめっちネタはいまホットな話題のようです。もちろん私にとっても他人事ではありません。

私の留守中に「お家へ行って掃除をしました」とお義母さんからメールが来てびっくりしたり、娘の食事や着る服、かかる病院に関して細かいメールが来たり・・・さすがにげっそりして幼稚園以来の友人に「私、苦手な人いないはずなのに義母さん苦手やわ」と愚痴をこぼしました。すると彼女は呆れながら「今まで苦手な人と付き合ってこなかっただけやろ？」と一言。干渉されるのが苦手で放っておいてほしいタイプの私が、人と深く関わっていきたいタイプのお義母さんを苦手を感じるのは、彼女の目からは明らかだったようです。

しかし、馬が合おうが合うまいが長い長いお付き合い。簡単には逃げられないので、みんなお互いにどこかで発散させながら折り合いをつけていくのだと思います。私も散々、友人に愚痴を聞いてもらいましたが、結局はご本人と話すのが一番でした。「干渉されたくない！」と意地を張るのをやめてお義母さんとお話してみると毎回「ごめんね、嫌だとわかっているんだけど、気になってしまって口出ししちゃうの」と仰います。そして話をすれば、不安も無くなり安心してもらえるし何より私もすっきりします。相手に負けたくない張り合うより、まず「参った！」と降参してしまうほうが人間関係うまくいくのかもしれないなあ最近ちょっと大人な私ですが、この法則、なぜか夫には適用できません。法則にならさえすれば我が家も円満になれるはずなのに、私の中にある夫への闘争心は今日も燃え続けています。

「どこいったん」

作：ジョン・クラッセン 訳：長谷川義史
出版社：クレヨンハウス 発行：2011年11月



主人公のくまが自分の帽子を探しに、色んな仲間を訪ね歩くおはなしです。

「ぼくのぼうし どこいったん？」「このへんでは みてへんで」——この絵本に出てくる動物たちは、コテコテの関西弁を話します。動物たちのとぼけた表情と話しぶりは、まるで漫才を見ているようで、思わず笑ってしまいます。

くまは無事に、大事な帽子を見つけられるのでしょうか？少しドキリとさせられる、思わぬ結末が待っているかも…？

関西在住の方なら、きっと声に出して読んでみたくなる、親子で楽しめる一冊です。

(神戸大学 発達科学部 人間形成学科3年 大西菜穂子)